土質ボーリング柱状図（オールコア）

調査名	一級河川　江の川水系　志路原川　広域河川改修事業に伴う井戸調査業務
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	河川　その他

ボーリング名	BorNo.RI-1	調査位置	広島県山県郡北広島町寺原　地内			北緯	34° 41’ 39.9977″
発注機関	広島県西部建設事務所　安芸太田支所			調査期間	令和元年12月16日～ 令和元年12月18日	東経	132° 30’ 49.2988″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TP 287.63m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	0北 0° 90東 180南 270西	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	東邦地下工機　D1-B48型
総削孔長	7.00m								エンジン	ヤンマー　NFD-12K型	ポンプ	東邦地下工機　BG-3B型

標尺（m）	標高（m）	深度（m）	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対稠度	コア採取率（%）／最大コア長（cm） 0 20 40 60 80	記事	孔内水位／測定月日	原位置試験 深度（m）	原位置試験 試験名及び試験	試料採取 深度（m）	試料採取 試料番号	試料採取 採取方法	室内試験	削孔状況 削孔月日	削孔速度（cm／h）	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧（MPa）	回転数（rpm）	送水圧（MPa）	削水・送水量（L／min）	排水量（L／min）
1	287.13	0.50		砂質土		暗褐			盛土 ・砂は細−粗粒砂から成り粒度不均一 ・細粒分を伴い、クサリレキが点在																
	286.43	1.20		シルト質砂		黒褐			旧耕土 ・植物炭化物等の腐植を含む ・砂分は微細砂～細粒砂、φ2-5mm程度の鉱物片～細礫を不規則に挟む														
2				礫混り砂質土		暗褐			盛土 ・礫はφ70mm程度以下の円磨度低い中−粗礫が不規則に混入 ・礫種は花崗岩質が主体で、局所にクサリレキを挟む ・基質部は、粗粒砂主体の粒度不均一な砂であり、場所的に細粒分に乏しい ・礫の分布にはバラツキがあり、場所的に基質優勢を示す														
3																									
4	283.33	4.30																							
	282.73	4.90		玉石混り砂礫		黄灰			河成堆積物 ・確認石長L=10cm程度未満の玉石が混入 ・礫はφ75mm以下の円磨度低い中−粗礫 ・礫種は花崗岩質主体であり基質部のしまりは中位	12/17 4.60 ▽														
5																									
6				花崗岩		黄褐											12/16								
7	280.63	7.00							黒雲母花崗岩風化岩(CL) ・風化変質が進行し、岩質は軟質化 ・原岩組織は比較的明瞭に残存 ・採取試料は部分的に岩芯を残すも脆く強指圧で砕ける ・上部GL−5.10mまで、礫混り土砂状の強風化した漸移帯								12/17								
8																									
9																									
10																									
11																									
12																									